

FAC-TORY

製造業をもっと身近に、もっと面白く。

2025.3
VOL.02



「何の会社？」から
「面白い会社」へ



オープンファクトリー体験記



吉川鐵工株式会社

Why

なぜ、今“オープンファクトリー”...? この取組みを始めたきっかけ

代表者からオープンファクトリーの提案があり、取組みがスタート。担当者は「当初は『そもそもオープンファクトリーって何…?』という感覚だったものの、“製造業の現場は思考が内向きになりやすいが、外にも向いていこう”という課題ともマッチしたため、大きなギャップはなかった」と当時を振り返ります。



Step

誰が、どうやって...? この取組みをどのように進めた?

初年度は手探り状態で、企画等を進める5名ほどのコアメンバーが2週間~1か月に1度ミーティングを実施。2年目は、初年度の経験もあり、スポットで打ち合わせを行い、開催に向けた準備が進められました。

また、FactorISM実行委員会の全体会や支部会にも参加。オープンファクトリー実施に関する情報提供のほか、全体会では参加企業とワークショップ形式でのディスカッション、支部会では地域や大学とのコラボについて意見交換が行われました。



見せる工場、魅せるものづくり

オープンファクトリーで得た“発見”



オープンファクトリーを行ううえで、社内全体を巻き込むことは不可欠。イベント当日は週休日のため、**参加は社員の意思を尊重**しましたが、それでも、**各部門から積極的な参加**があり、準備や当日の社内の雰囲気は、FactorISMのサブタイトル「アトツギたちの文化祭」のとおり、まるで“文化祭”のようだったそう。

2年連続で来てくれる人もいて、すごく嬉しかった

初年度で感じた開催して良かったことは「会社があるのは知っているが、何の会社か知らない人がオープンファクトリーに参加され、**何を作っている会社か**ということだけでなく『**面白い会社**』だと知ってもらえたこと」だという。また、「毎年イベントに参加している人も、去年参加した会場以外に参加するだろう」という想定が良い意味で裏切られ、2年連続で参加してくれた子どももいた。

「知らない人にとっては、いわゆる“3K”のネガティブなイメージが先行するかもしれないが、**製造業で働く人が減るのは危機的な状況**。もっと**ものづくりに興味を持ってもらいたい**」との思いもあり、この取組みを進めてこられました。オープンファクトリー当日、**普段は絶対に触ることのできない機械を自分の手で動かした子どもたちの目はとても輝いていて**、日頃、工場で働く側にとっても、そのリアクションはとても嬉しかったそうです。

企画は大変... それでも毎年アップデートしていきたい

やはり大変なのは、ワークショップの企画。2年目はどんどんアイデアが出てくるようになったものの、**安全性・難易度・コスト・実現性のバランスが難しかった**とのこと。それでも「**子どもたちにもものづくりの場に触れてほしい**」との思いから、毎年参加してくれる子どもたちのためにも、今後も企画はアップデートされる予定です。



オープンファクトリー参加を通じて、社内にも“変化”が

オープンファクトリーに参加したことで、参加企業と新たなネットワークができ、困ったときに相談できる関係が構築できただけでなく、見学時の説明やものづくりを体験する参加者の表情からも、自分たちの仕事の言語化、モチベーションの向上といったインナーブランディングにもつながっているとのこと。

また、開催に向けたさまざまな調整のなかで、コアメンバーのリーダーシップ力の向上など、人材育成の面でも良い効果が表れ始めているようです。

Next 「ものづくりの面白さ」を伝える “オープンファクトリー”のこれから

製造業はBtoBが中心となりがちですが、オープンファクトリーは「利害関係なく一般の人と触れ合うことができる貴重な機会」になっていました。

吉川鐵工株式会社では、2025年も引き続きオープンファクトリーを開催するとのことで、「1社だけではできないことを掛け算で取り組めるオープンファクトリーに関わる市内企業をもっと増やしたい」「地域にこのイベントを根付かせたい」と熱い思いを語っていただきました。



FactorISM 2025 ～アトツギたちの文化祭～
参加企業向け説明会 開催

詳しくはこちら /
FactorISM Official Site



吉川鐵工株式会社

1960年設立。主な事業は、リベッティング・マシンの開発・設計・製造・販売。本社は四條畷市蔀屋新町。

2024年に「大阪ものづくり優良企業 審査委員特別賞」や「第7回学生に知ってほしい働きがいのある企業賞 大阪府知事賞」などを受賞。



X YOSHI_IW1960

f YOSHIIW1960

o yoshi_iw1960

www

